

加藤寛治 海軍軍人。対外強硬を主張して、統帥権干犯問題をおこし、条約不満派"艦隊派"の中心人物となった。

かとうひろはる

初の日刊新聞1870 = 福井県生れ。加藤直方の子。

明治6年政変 1873 = 3歳 :

琉球処分・・・1879 = **9歳** :

明治14年政変 1881 = 11歳 :

攻玉社を経て、

初の対等条約1888 = **18歳** :

帝国憲法発布 1889 = 19歳 :

大津事件・・・1891 = 21歳 : **海軍兵学校18期を首席卒業。**

砲術練習所学生、戦艦{富士}回航委員、分隊長、通報艦{龍田}航海長などを経て、

日清戦争始・1894 = 24歳 :

八幡製鉄始・1897 = **27歳** :

ロシア駐在となり、留学生として同地にいた広瀬武夫と親交。

海軍大学校を卒業後、

日露戦争始・1904 = 34歳 : **日露戦争では、戦艦{三笠}砲術長として、作戦変更で命中率向上に貢献し、**

日露戦争終・1905 = 35歳 : **海軍省副官兼海相秘書官となる。**

満鉄発足・・・1906 = **36歳** :

韓国反日暴動 1907 = 37歳 : 伏見宮に随行してイギリス出張し、装甲巡洋艦{浅間}{筑波}副長を歴任。

伊藤博文暗殺 1909 = 39歳 : イギリス大使館付武官、

大逆事件判決1911 = 41歳 : **海軍兵学校教頭、**

明治天皇没・1912 = 42歳 :

21ヶ条要求・1915 = **45歳** :

第一次大戦中、南遣枝隊の指揮官として英海軍と協同して独艦の警戒に任じた。この時の指揮統率は見事であったという。

本格政党内閣1918 = 48歳 : 勲二等瑞宝章。

大暴落・・・1920 = 50歳 : **海軍大学校校長校長をへて、**

原敬首相暗殺 1921 = 51歳 : ***ワシントン軍縮会議の随員となり、加藤友三郎全権の主力艦比率対米6割の受諾に反対、対米7割を主張。**

水平社結成・1922 = 52歳 : 軍令部次長、

関東大震災・1923 = 53歳 : 第2艦隊長官、

護憲三派圧勝1924 = **54歳** : 横須賀鎮守府長官、

円本時代始・1926 = 56歳 : **第1艦隊兼連合艦隊司令長官となり、**

金融恐慌・・・1927 = 57歳 : **海軍大将に昇進。美保関事件で殉職119名を出し査問委員会で査問に付されるも責任は問われず、**

共産党事件・1928 = 58歳 : **軍事参議官から、**

世界恐慌・・・1929 = 59歳 : 鈴木貫太郎が急遽侍従長に転じた後を襲って **海軍軍令部長となり、**

海軍軍縮条約1930 = 60歳 : ***ロンドン軍縮会議にさいしても、対米7割を主張、強硬に条約の妥結・調印に反対し、帷幄上奏を行なって批准を阻止しようとし更迭され、統帥権干犯問題をおこした。以後、海軍内の条約不満派<艦隊派>の中心人物となり、<条約派>と対立。同年、軍事参議官に戻され、**

満州事変・・・1931 = 61歳 :

国際連盟脱退1933 = **63歳** :

陸軍内の革新派や右翼とも結び、軍備の増強・日本の軍縮条約離脱のため画策した。

芥川直木賞始1935 = 65歳 : **予備役となり、**

日中戦争始・1937 = 67歳 :

元帥府に列しようとする話が持ち上がったが、条約派の反対で沙汰やみになった。

第二次大戦始1939 = 69歳 : 脳出血により**没した。**